

2007年

JAF/筑波ツーリングカー選手権  
シリーズ第3戦参戦報告書



レーシンドライバー  
岩倉 弘明

**Hiro Iwakura**

本年度は皆様のご支援のお陰で  
『JAF/筑波ツーリングカー選手権シリーズ』に参戦させて頂き、  
誠に有難う御座います。

先日、筑波サーキットで開催されました  
『JAF/筑波ツーリングカー選手権シリーズ第3戦』に出場致しました  
ので下記の通りご報告させていただきます。



レース名:

JAF/筑波ツーリングカー選手権シリーズ

第3戦

開催日時:

2007年9月23日(日)

開催地:

筑波サーキット(茨城県)



エントリー名:

IDIテクニカDLスターレット  
Car No.21 Class P1400

ドライバー:

岩倉 弘明

チーム名:

チームARM

メンテナンス:

レーシングサービス ロゴス(東京都あきる野市)

<http://www.rogos.com/>

協賛企業様(順不同):

アイ・ディ・アイInc.様

<http://www.idijp.com/>

住友ゴム工業株式会社様

<http://tyre.dunlop.co.jp/index2.html>

エンパイヤ自動車株式会社様

<http://www.sabelt-japan.com/>

株式会社ティーケールーム様

<http://www.tkroom.com/>

株式会社インターチャネル・ホロン様

<http://www.interchannel.co.jp/>



## 予選(ドライ):

### 19台中8位 BestTime1分9秒005

位置取りに失敗し、コーナーで前車に詰まってしまうタイムを伸ばす事が出来ず、トップとコンマ7秒差の8番手となってしまいました。

ニュータイヤの使い方、位置取りの悪さに課題を残す結果となりました。

## 決勝(セミウェット):

### 19台中5位 BestTime 1分10秒256

直線のFJ1600のレーススタートの時から、雨が降り始めましたが進行が遅れた為、P1400クラスがスタートする時には雨は上がっていましたが路面は濡れているコンディションとなりました。

チームと協議した結果、レインタイヤで決勝レースに挑む事に致しました。

スタートはいつも通り成功し、5番手まで上がりましたが、前戦の教訓を活かしレースが落ち着く2周目までは周りのマシンの出方を見ながらレースを進めておりました。

2周目の第一ヘアピンで、前車がブレーキをミスした隙にインを突いて4番手に上がりましたが、前車がこちらに向かってハーフスピンをしてきて接触してしまい、影響からトップ集団とは2秒程離れてしまいました。

レースが進むにつれ路面はほぼドライとなっており、タイヤの熱ダレが非常に大きくコースの濡れている所を走り、タイヤの熱を下げるように致しましたが、後方からドライタイヤで追い上げて来たマシンに抜かれ、5番手となってしまいました。

ゴールの瞬間は2番手から5番手までが約1秒の差という非常に僅差でしたが、前車を抜くには至らず5番手でゴールとなりました。

目標としていた、チャンピオンの獲得は非常に困難になりましたが、最終戦は必ずや一矢報いたいと思っておりますので、是非とも応援の程宜しくお願い致します！

**Hiro Iwakura**